

ミカン狩り房総十字園にて

東京ドイツ村にて

昼食・和食膳

社長 七変化



**災害支援金カンパ**

16,459円のカンパが集まりました。ご協力に感謝申しあげます。

11月19日（火） 当日、今期一番の寒さながら、良い天気のもとでの旅行となりました。集合時間の9時には、参加者

は横浜駅東口・崎陽軒前に全員が集まり、出発予定時刻15分前の9時にバスは出発しま

## 東京ドイツ村「イルミネーション」&ミカン狩り 房総四季の蔵「季楽里」（和食膳）と和蔵酒造 中央ろうきん友の会星川支部・秋のバス旅行

# 友の会・星川

中央ろうきん友の会  
星川支部  
横浜市保土ヶ谷区  
川辺町4-16  
発行責任者 芦沢春樹

取り次ぎ

Tel 331-1551

した。

首都高みなとみらいICより大師を経由して、海ほたるで休憩を入れながら、最初の目的地である和蔵酒造へと向かいました。到着後、店員さんの説明を受けながら酒蔵見学と試飲や買い物を楽しみました。

その後、お楽しみの昼食場所君津IC近くの房総四季の蔵「季楽里」には、道中渋滞もなく順調だったので12時前に到着したため、

最後の見学先「東京ドイツ村」のイルミネーションです。到着は4時20分頃で、まずは

全見学行程が終了して、館山自動車道・姉ヶ崎袖ヶ浦ICからアクアラインを経由して横浜駅西口へと向かいました。帰路の車内では恒例のビンゴゲームを楽しみ、解散地点の横浜駅西口に無事に到着することができました。

店員さんから説明を受け、遠心分離機を使ってはちみつ採取をして、取り立てのはちみつをひとなめした後は、店内ではちみつ酒やジュースなどの試飲をと買い物を楽しみました。

次には、房総十字園でミカンの食べ放題に挑戦。しかし、ミカンがそんなに好きではない筆者でも3個食べることができ、終了後はお土産をもらいました。

今年のイルミネーションのテーマは「イルミネーション×アート」と銘打ち、幻想的なイルミネーションと、遊び心あふれるアートが融合する、見て・感じて・撮って楽しめる体験型イルミネーションとなっていました。エリア毎に光のアートを楽しむと共に、会場全体が美術館になつてゐるかのようだ、来場者が光の中に入り込む、特別なひとつが演出され、誰もが思わず笑顔になる光の仕掛けがいっぱい、大いに楽しむことができました。

全員で集合写真を撮り、以降は自由時間となり、イルミネーションの点灯時間の4時40分までは買い物や散策となりました。